

# ケンバイWG

🕒 作成日時	2026年5月13日 22:16
≡ 場所/オンライン	オンライン
🕒 更新日時	2026年5月21日 15:00
🔍 種別	ケンバイWG
📅 開催日	2026年5月15日

## ▼ 配布資料

[\(資料\) 別紙1 ケンバイ基礎資料v4.pdf](#)

[\(資料\) 別紙2 3団体賠償責任保険制度比較\(保険料\).pdf](#)

[\(資料\) 別紙2 3団体賠償責任保険制度比較\(補償内容比較\).pdf](#)

[\(資料\) 別紙3 若手建築家へのアプローチ\(ジュニアプランのご案内\).pdf](#)

[\(資料\) 別紙4 モデルプラン案.pdf](#)

[\(資料\) 別紙5 アンケート問4 懸念事項\(リスク管理に関するアンケート結果分析\).pdf](#)

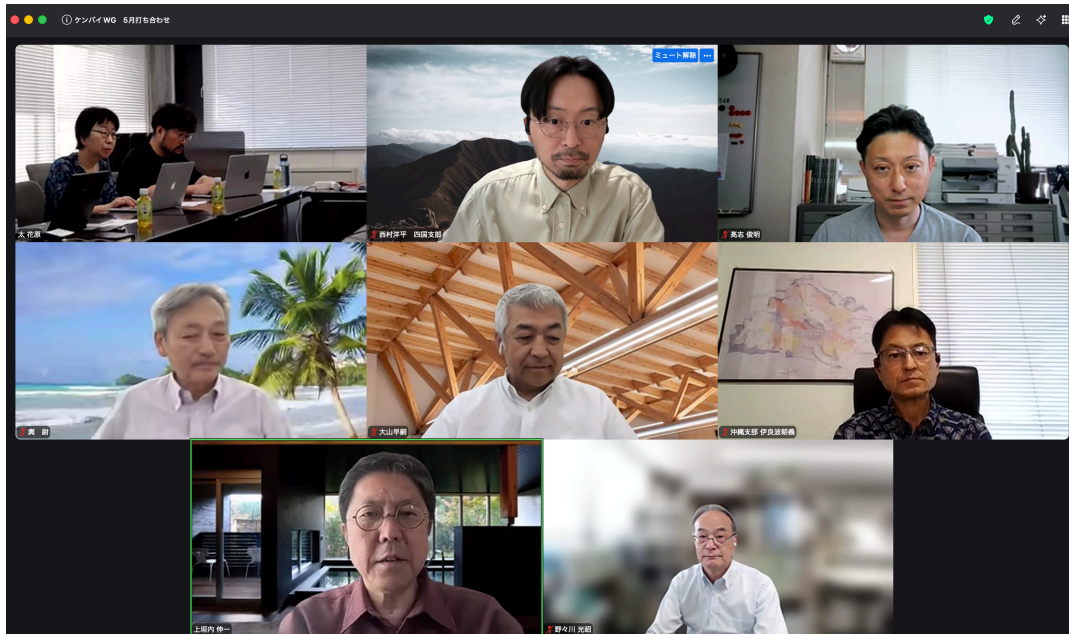
[\(資料\) 別紙6 アンケート問5 質問・要望\(リスク管理に関するアンケート結果分析\).pdf](#)

[\(資料\) 別紙7 建築設計事務所のリスクマネジメント実践講習\(仮称\)案.pdf](#)

[\(資料\) 別紙8 「ケンバイ」年間アクションシート\(26年度版\) 260515.pdf](#)

[2026年度 第2回JIA保険WG 20260513Ver.2.pdf](#)

[2026年度第1回ケンバイWG議事録20260511.pdf](#)



## 出席者・概要

- ・ 日時:2026年5月15日
- ・ 参加者:小地氏(司会)、西村氏(四国支部)、イラハ氏(沖縄支部・オブザーバー)、上ヶ谷氏、野川氏(東海支部)、高志氏(中国支部)、八木氏、杉下氏、荒木氏(近畿支部)、花原氏(会館支配人)、石井氏(建築家会館)、森田氏・高橋氏(損保ジャパン)、大山氏(関東甲信越)
- ・ 杉下氏が八木氏の後任として正式に参加

## 前回議事録の確認

- ・ 2025年度の加入状況:加入件数は27件減少したが、保険料総額は約400万円増加
- ・ 新規加入は7件
- ・ 工事管理オプション:19件減(退会者の多くが加入していた)
- ・ サイバーリスクオプション:15件増加(ランサムウェア被害の影響)
- ・ 損害率23%と良好(目安65%以下)

## 新規オプションと制度改定

- ・ 訴訟対応費用オプションの導入を検討中
  - 設計料取りっぱぐれ問題に対する訴訟費用をカバー
  - リーガルアクセスセンター(RAC)と連携し建築分野に詳しい弁護士を紹介
  - 全会員に付与する方向で検討(わずかな保険料アップ)
  - 来年春の実施を目指す
- ・ 損害拡大防止オプション:2026年度新設
  - 物理的滅失・損傷発生前の対策費用をカバー
  - 上限300万円、自己負担50万円、縮小支払割合80%
  - 竣工後5年間が対象期間

## 保険制度の説明

- ・ 基本保障:設計業務ミスによる損害賠償責任をカバー
  - A型(1000万円)からI型(7億円)まで選択可能

- 機能的不具合担保:設備の機能不具合による損害を補償
- 法令未達オプション:81の法令が対象、限度額は法令により1000万～3000万円
- 工事管理オプション:工事管理業務のミスのカバー
  - 告示8号の標準業務が対象
  - 訴訟が条件

## 他団体との比較

- B団体:保険料は安い、補償限度額が固定、縮小支払割合80%
- C団体(士会連合):基本的にJIAと同水準
- JIAの強み:
  - 地盤事故の支払い最大85%(他社50%)
  - 保険金額の選択肢が広い(1000万～7億円)
  - 審議会による専門的な事故対応
  - 事故事例集(全9冊)の発行

## ジュニア会員向けプラン

- ジュニアプラン:保険金額300万円、保険料1万3000円～2万円
- ジュニア会員171名中、52名が既に正会員と同じ保険に加入
- 未加入119名のうち、事務所代表と思われる33名がターゲット
- 現在の加入者:0名(過去1名が正会員プランに移行)

## 支部での勉強会・啓発活動

- 2025年度実施:大阪、九州、沖縄(ウェブ)、近畿
- 今後検討:関東甲信越(地域会中心)、北陸(ウェブ)、中国(ウェブ)

## リスクマネジメントアンケート結果

- 懸案事項:法改正、工事の複雑化、ハラスメント、クライアントの無茶な要求、サイバーリスク
- 制度への要望:保険料・補償内容の分かりにくさの改善

## 事故対応プロセス

- 事故発生時は速やかに損保ジャパンの窓口へ連絡
- 勝手に示談してはいけない
- 審議会(建築士、弁護士、鑑定人で構成)で月1回審議
- 鑑定人による事前調査で審議を効率化

## 重要な注意事項

- 「価値増し」(グレードアップ)部分は保険対象外
  - 法律上の賠償責任がないため
  - 森田氏から関連資料を後日配布予定
- 改修工事も基本的に対象だが、構造耐力に関する誤りは対象外
- 保険金額の適用:設計時と事故発生時のいずれか低い方

## アクションアイテム

- ☐ 森田氏:「価値増し」に関する法的資料を参加者に送付

- ☐ 石井氏・花原氏:ジュニア会員33名への個別案内を準備
- ☐ 各支部:ジュニア会員へのプラン案内を支部経由で実施
  - ・ 支部長の了解を得た上で事務局経由で配布
  - ・ 支部からの定期郵送物に同封
- ☐ チーム:新入会員向け案内にジュニアプランのチラシを追加
- ☐ チーム:設計監理料6000万以下のテーブル見直しを検討
- ☐ 各支部:保険勉強会の継続実施(北陸、中国でウェブ開催検討)

## 会員サポート体制

- ・ 建築家会館(花原氏、石井氏)が保険相談窓口として機能
  - 更新時の見直し相談が可能(15～20分程度)
  - 事務所規模や業態に応じた補償プラン提案
- ・ 損保ジャパン窓口(高橋氏)で事故相談対応

## その他の議論

- ・ 無事故割引:5年間無事故で0.9、10年間で0.8
- ・ 他団体からの移行時も過去の補償は継続
- ・ 更新期間:2月中旬から3月下旬(約1ヶ月)
- ・ JIAへの手数料:保険料の数%が事務費として損保ジャパンから支払われる

## 次回会議

- ・ 日程:6月16日、7月24日
- ・ 残りの議題は次回に持ち越し